



2016世界トライアスロンシリーズ横浜大会 組織委員会総会開催!!

組織委員会開催に先立ち、ISO20121認証授与式を開催

2016世界トライアスロンシリーズ横浜大会〔5月14日(土)、15日(日)〕の開催に向け、組織委員会総会を開催いたします。

同シリーズは、年間シリーズ化されているトライアスロン世界最高峰の大会であり、オリンピック・パラリンピックを目指す各国の代表選手が世界を転戦します。横浜での開催は、今年で7回目。東アジアで唯一の開催都市です。

1 組織委員会総会について

- (1) 日 時：平成28年2月22日(月) 10時40分～
- (2) 場 所：横浜市庁舎2階応接室
- (3) 議 題：
 - ア) 2015世界トライアスロンシリーズ横浜大会の報告について
 - イ) 2016世界トライアスロンシリーズ横浜大会について
- (4) 出席予定者：

横浜市長 林 文子(組織委員会会長)
 (公社)日本トライアスロン連合会長 國分 孝雄 氏(組織委員会副会長)
 (公財)横浜市体育協会会長 山口 宏 氏(組織委員会副会長) 他

取材について

【ISO認証授与式の取材】

直接、市庁舎2階市長応接室にお越しください。

【組織委員会の取材】

直接、市庁舎2階市長応接室にお越しください。

なお、組織委員会の取材は冒頭の挨拶までとさせていただきます。

2 ISO20121継続認証授与式について

2012年大会で「イベントマネジメントの持続可能性に関する国際標準規格(ISO20121)」を国内で初めて認証を取得しました。

この度、2016世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会は、3年間の継続認証取得をしましたので認証授与式を開催します。

- (1) 日 時：平成28年2月22日(月) 10時30分～10時40分
- (2) 場 所：横浜市庁舎2階市長応接室
- (3) 認証機関「SGSジャパン株式会社」(世界最大手の認証機関)の代表者から林文子市長へ認定証が授与されます。

(参考) ISO20121について

イベントマネジメントの持続可能性に関する国際標準規格です。

この規格は、イベントの実施に際し、「環境」に対する配慮はもちろん、イベントがコミュニティに負う責任(地域資源の整備や発展)などの「社会性」、イベント自体の健全な経営や地域への波及効果など「経済性」の3つの要素の目標値や相互作用を自らが想定し、持続可能な「イベント」や「イベントに携わる組織」を実現する規格です。

2016世界トライアスロンシリーズ横浜大会

- 【主催】2016世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会
 【日程】5月14日(土) エリートパラトライアスロン、エリート男女
 15日(日) エイジ(一般・リレー・パラ)の部
 【会場】山下公園周辺特設会場

パラトライアスロン



エリート



エイジ



お問合せ先

市民局 大規模スポーツイベント課 石川 武史
 (公財)横浜市体育協会 トライアスロン推進部長 金子 忠彦
 ※取材についてはトライアスロン推進部長までお願いいたします。

TEL 045-671-3201
 TEL 045-680-5538